

第 41 回日本実験動物技術者協会総会プログラム

1. 第 41 回日本実験動物技術者協会総会

日本実験動物技術者協会総会および各種表彰 7月6日(金) 13:20 ~ 14:50 A会場 (7階 メインホール)

1. 第 13 回実験動物技術功労賞

三輪 宣勝 (前 京都大学霊長類研究所人類進化モデル研究センター)

渥美 ふき子 (前 愛知医科大学動物実験センター)

2. 業界アワード

1) 日本実験動物協同組合賞

「パーキンソンモデルラットの作出とその評価について」

金田 康秀¹、内山 長久²、牧野 剛士¹、酒井 隆敏¹、梶尾 一美³、谷原 正夫³

(¹日本エスエルシー(株) 大原支所、²日本エスエルシー(株) 受託試験部

³奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科)

2) 日本実験動物飼料協会賞

「ラット体温日内変動の加齢変化に及ぼす食餌制限の影響」

瀧田 恵美¹、長谷 雅樹¹、加藤 広瀬¹、百瀬 清一²、伊藤 美武^{1,3}

(¹愛知医科大学 動物実験センター、²オリエンタル酵母工業、³愛知医科大学 加齢医科学研究所)

3) 日本実験動物器材協議会賞

「飼育現場からのアイデアによる実験動物用器材類の工夫」

片平 清昭、遊佐 寿恵、丹治 静保 (福島県立医科大・医・実験動物研究施設)

2. 特別講演

特別講演

7月6日(金) 11:00 ~ 12:00 A会場 (7階 メインホール)

司会: 小木曾 昇 (名古屋大学大学院医学系研究科附属医学教育研究支援センター)

『これからの動物園』

伊藤 嘉男 (前 名古屋市東山動物園 園長)

特別講演

7月7日(土) 9:00 ~ 10:00 A会場 (7階 メインホール)

司会: 三好 一郎 (名古屋市立大学大学院医学研究科実験動物研究教育センター)

『細菌の生き残り戦略と感染』

太田 美智男 (名古屋大学大学院医学系研究科分子病原細菌学・耐性菌制御学教授)

3. 名古屋大会記念講演

名古屋大会記念講演

7月6日(金) 17:30 ~ 18:30 A会場 (7階 メインホール)

司会: 小原 徹 (鹿児島大学フロンティアサイエンス研究推進センター)

『朋に歩んだ 40 年 実験動物の教育・研究・サービス』

高橋 久英 (藤田保健衛生大学疾患モデル教育研究センター センター長、

藤田保健衛生大学大学院保健学研究科疾患モデル管理学教授、

日本実験動物技術者協会本部顧問、東海支部顧問)

4. シンポジウム

お詫び 実験動物技術 2006 Vol.41 No.2 でご案内した、シンポジウム 及び の順番を都合により入れ替えました。

シンポジウム 第39回日本実験動物環境研究会共催 7月6日(金) 14:50 ~ 16:50 A会場 (7階 メインホール)

『改定法制下における動物実験施設の管理運営を考える ~実験動物の福祉向上に視野を当て~』

オーガナイザー(世話人) : 朱宮 正剛 (日本実験動物環境研究会)

小山内 努 (北海道大学)

1.大学等における動物実験に関する自己点検・外部検証システム

八神 健一 (筑波大学)

2.動物福祉に配慮した動物実験を目指して 技術者の立場から

小松 輝夫¹、福島 豊^{1,2}、高木 哲哉^{1,2}、安田 将志^{1,2}、瀧ヶ原 美里¹、柳原 五吉¹

(¹国立がんセンター研究所実験動物管理室、²メルシャンクリンテック受託管理部)

3.獣医学的管理 麻酔、安楽死処分は科学者の自主管理か、法的規制か

黒澤 努 (大阪大学)

4.実験動物施設における設備の管理運営 PFI事業における管理運営

町田 永世¹、雨宮 和男¹、北林 厚生²

(¹日立製作所都市開発システムグループ、²ヤシマ・エコシステム)

シンポジウム 7月7日(土) 14:00 ~ 16:00 A会場 (7階 メインホール)

『環境モニタリングを考える - 環境モニタリングの必要性について - 』

座長 : 小原 徹 (鹿児島大学)

吉田 一也 (ダイダグン(株)開発技術本部)

シンポジスト : 環境モニタリングアンケート調査報告

蜂巢 浩生 (日本大学)

実験動物の生理指標に及ぼす環境要因

片平 清昭 (福島県立医科大学)

労働安全衛生に関する必要性

佐加良 英治 (兵庫医科大学)

施設維持と予防保全に関する必要性

吉田 一也 (ダイダグン(株))

5.教育講演

教育講演 7月7日(土) 13:00 ~ 14:00 A会場 (7階 メインホール)

『データの信頼性保証とGLP』

阿部 康治 (独立行政法人金沢医療センター)

司会:丸山 潔 (科研製薬 安全性研究部)

6.教育セミナー

お詫び 実験動物技術2006 Vol.41 No.2でご案内した、教育セミナーの順番を都合により入れ替えました。

教育セミナー1 (ワークショップ) 7月6日(金) 14:50 ~ 15:50 B会場 (4階 第3会議室)

『遺伝子マッピングとその意義』

加藤 秀樹 (浜松医科大学)

教育セミナー2 (ワークショップ) 7月6日(金) 15:30 ~ 17:00 C-1会場 (4階 第7会議室)

『「モニタリングのための検査技術」 - 信頼性の高い微生物モニタリングのためのテクニック - 』

高倉 彰 (実験動物中央研究所)

後藤 一雄 (実験動物中央研究所)

教育セミナー3 (ワークショップ) 7月7日(土) 9:30 ~ 11:30 C-1会場 (4階 第7会議室)

『塩酸ケタミン麻薬化への対応について』

「小実験動物の麻酔の基本と対応策」

倉林 謙 (森之宮医療大学)

「小実験動物吸入麻酔装置の開発について」

井上 政昭 ((株)スカイネット)

セミナーへの参加には、テキスト代または資料代として1テーマにつき 2,000 円必要となります。また、セミナー受講終了後の希望者には本部より受講修了証が郵送されます。

7. ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 7月6日(金) 12:10 ~ 13:10 B会場 (4階 第3会議室)

共催:ステリスジャパン

『STERIS VHP/過酸化水素による除染の有効性と最新事例について』

演者: 市原 広信 (ステリスジャパン)

ランチョンセミナー 7月6日(金) 12:10 ~ 13:10 C-1会場 (4階 第7会議室)

共催:環境計画株式会社

『実践! Ag 触媒活用法』

演者: 山内 成允 (環境計画株式会社)

ランチョンセミナー 7月6日(金) 12:10 ~ 13:10 C-2会場 (4階 第7会議室)

共催:(株)メディエート

『ホルムアルデヒドガスを利用した新消毒法』

演者: 樋口 弘一 ((株)メディエート営業本部・営業リーダー)

ランチョンセミナー 7月7日(土) 12:00 ~ 13:00 C-1会場 (4階 第7会議室)

共催:日本エスエルシー(株)

『EGFP 遺伝子導入動物について』

演者: 伊川 正人 (大阪大学微生物研究所)

ランチョンセミナー 7月7日(土) 12:00 ~ 13:00 B会場 (4階 第3会議室)

共催:エルエスジー

『マルチタイプ洗浄機を用いたスピーディーな洗浄・洗浄効果とその活用例』

演者: 藤森 美香子 (岐阜大学生命科学総合研究支援センター)

8. 関連集会

東海実験動物研究会 7月7日(土) 13:30 ~ 16:00 B会場 (4階 第3会議室)

9. 実験動物器材・商品の展示会

期間: 平成19年7月6日(金) ~ 7日(土)

会場: 3階 第2ファッション展示場

機器展示場内に企業 PR ブースを設けました。総会参加者の皆様におかれましては、ふるってご参加下さいませよう
お願いいたします。

口頭発表
7月6日(金) A会場

薬理・安全性、微生物

9:15 ~ 10:05 座長 池淵 一也 (大鵬薬品工業)

- A1-1 **Clostridium difficile** 感染による偽膜性大腸炎モデルの構築(1)
井上 龍巳¹、森川 彰子^{1,2}、加藤 和幸¹、青山 典人¹、角田 英信^{1,2}、横地 高志²
(¹株)日本生物科学センター、²愛知医科大学 医学部 微生物・免疫学講座)
- A2-1 **Clostridium difficile** 感染による偽膜性大腸炎モデルの構築(2)
森川 彰子^{1,2}、井上 龍巳¹、加藤 和幸¹、青山 典人¹、角田 英信^{1,2}、横地 高志²
(¹株)日本生物科学センター、²愛知医科大学 医学部 微生物・免疫学講座)
- A3-1 **受動回避実験装置を用いたトリメチル錫およびスコポラミンのラットにおける学習・記憶障害検査**
藤江 秀彰¹、林 豊¹、配島 淳子¹、首藤 康文¹、原田 孝則¹
(¹財団法人 残留農薬研究所 毒性部 神経毒性研究室)
- A4-1 **マウス盲腸蠕虫虫卵の飼育環境下での生存と各種消毒薬の効果について**
久保 憲昭¹、山本 直土¹、金子 末廣¹、坂本 雅志¹、大沢 一貴¹、佐藤 浩¹
(¹長崎大学 先端生命科学支援センター 比較動物医学分野(動物実験施設))
- A5-1 **バンコマイシン耐性腸球菌の簡便なスクリーニング手法**
倉持 知也¹、石原 由夏¹、萩原 克美¹、富永 信子¹、鈴木 政美¹
(¹埼玉医科大学 中央研究施設 実験動物部門)

モデル動物、その他

10:05 ~ 10:35 座長 田島 優 (大阪大学)

- A6-1 **新たに育成した有色白内障マウス(BpS/cat)**
山本 直樹¹、羽根田 千江美²、高橋 久英²
(¹藤田保健衛生大学 共同利用研究施設 分子生物学・組織化学研究室、²藤田保健衛生大学 疾患モデル教育研究センター)
- A7-1 **動物用多項目自動血球計数装置 pocH-100iV Diff によるラットの血液学的検査**
深瀬 徹¹
(¹明治薬科大学 薬学部 薬学教育研究センター 基礎生物学部門)
- A8-1 **新生子筋ジストロフィー犬の生存率改善に対する試み:帝王切開の導入の効果**
八幡 由美子^{1,2}、市川 慎一^{1,2}、北 秀樹^{1,2}、小林 正典²、弓削田 直子^{2,3}、中村 昭則²、武田 伸一²
(¹株式会社 ジェー・イー・シー、²国立精神・神経センター 神経研究所 中型実験動物研究施設、³麻布大学 獣医学部 第一外科)

その他

10:35 ~ 10:55 座長 古閑 敏徳 (琉球大学)

- A9-1 **三元交雑小型ブタを用いた皮膚の表皮水分値及び経表皮水分蒸散量の測定事例**
竹下 剛¹、村上 美子¹、中島 尚志²、筒井 真理子¹
(¹独立行政法人 家畜改良センター茨城牧場 業務第二課 実験用小型豚係、²下館動物病院)
- A10-1 **家畜ブタの適正な飼育管理について考える～家畜の世界からやってきた実験動物～**
末田 輝子¹、白幡 春菜¹、笠井 憲雪¹
(¹東北大学大学院 医学系研究科 附属動物実験施設)

口頭発表
7月6日(金) B会場

行動

9:45 ~ 10:15 座長 中村 由季子 (金沢大学)

B1-1 ラットの体温はケージ交換によって上昇する

片平 清昭¹、遊佐 寿恵¹、丹治 静保¹
(¹福島県立医科大学 医学部 実験動物研究施設)

B2-1 強制水泳処置によって誘発されるマウスの水迷路学習の獲得阻害

鶴田 裕文¹、川尻 佳八¹、桐山 美香¹、澄田 美保¹、西口 恵²、土江 伸誉³
(¹行動医科学研究所、²帝塚山学院大学 人間文化学部、³関西学院大学 文学部 総合心理科学科)

B3-1 オープンスペース水泳処置によって誘発されるマウスの水迷路学習の獲得阻害

川尻 佳八¹、鶴田 裕文¹、桐山 美香¹、澄田 美保¹、西口 恵²、高橋 励³、土江 伸誉³
(¹行動医科学研究所 行動科学部門、²帝塚山学院大学 人間文化学部、³関西学院大学 文学部 総合心理科学科)

生理・生化学、病理・病態

10:15 ~ 10:55 座長 坂本 雄二 (千寿製薬)

B4-1 ラットの血液生化学値におよぼす絶食時間帯の影響

遊佐 寿恵¹、片平 清昭¹
(¹福島県立医科大学 医学部 実験動物研究施設)

B5-1 居住環境の違いがラットの体温と活動量に及ぼす影響

川上 浩平¹、下崎 俊介¹、小村 浩司²、西村 孝雄²、小林 裕太³、山田 高也¹
(¹島根大学 総合研究支援センター、²グローブ(株)、³島根大学 医学部)

B6-1 マウス尿中からのアレルギーの検索

石郷岡 清基¹、増田 豊²、鈴木 美帆子¹、松田 幸久¹
(¹秋田大学 バイオサイエンス教育・研究センター 動物実験部門、²秋田大学 付属病院 心療センター)

B7-1 ICR 雄マウスのDMN腎腫瘍発生に対するエピクロロヒドリンの影響

日比野 勤¹、柳田 隆正¹、山本 直樹²
(¹藤田保健衛生大学短期大学 衛生技術科 病理形態検査学、²藤田保健衛生大学 共同利用研究施設)

口頭発表
7月7日(土) A会場

管理・施設、実験手技・代替

10:00 ~ 10:40 座長 畔上 二郎 ((財) 食品薬品安全センター)

A11-2 サンテック塗料塗布環境下で飼育したNODマウスの糖尿病発症率、体重及び摂餌・摂水量について

駿河 智美¹、小原 徹¹、福山 伸隆¹、瀬戸山 健太郎¹、上村 亮三¹、鈴木 秀作²
(¹鹿児島大学 フロンティアサイエンス研究推進センター、²鹿児島大学 農学部 獣医学科)

A12-2 実験動物アレルギー防止対策 - 作業衣からの粉塵と付着細菌について -

奥村 真美¹、小原 徹¹、駿河 智美¹、福山 伸隆¹、瀬戸山 健太郎¹、上村 亮三¹、高尾 尊身¹、鈴木 秀作²、新井 良³

(¹鹿児島大学 フロンティアサイエンス研究推進センター、²鹿児島大学 農学部 獣医学科、³原田産業(株) FLECS 事業本部)

- A13-2 **光触媒技術による室内の抗菌・脱臭効果に関する研究 7. 手術室における光触媒空気清浄機の使用効果について**
福山 伸隆¹、小原 徹¹、瀬戸山 健太郎¹、上村 亮三¹、高尾 尊身¹、鈴木 秀作²、甲斐 隆志³、広川 聖一⁴、
生田 哲彦⁴

(¹鹿児島大学 フロンティアサイエンス研究推進センター、²鹿児島大学 農学部 獣医学科、³(株)夢市場、⁴(株)エスパーク)

- A14-2 **光触媒技術による室内の抗菌・脱臭効果に関する研究 8. 空気洗浄脱臭装置の開発**

小原 徹¹、福山 伸隆¹、駿河 智美¹、奥村 真美¹、瀬戸山 健太郎¹、上村 亮三¹、高尾 尊身¹、鈴木 秀作²、
広川 聖一³、生田 哲彦³、甲斐 隆志⁴

(¹鹿児島大学 フロンティアサイエンス研究推進センター、²鹿児島大学 農学部 獣医学科、³(株)エスパーク、⁴(株)夢市場)

10:40 ~ 11:20 座長 一戸 一晃 ((財)環境科学技術研究所)

- A15-2 **ケージ内照度適正化の検討**

今井 司¹、小澤 孝明¹、渡辺 牧子¹、川村 清隆¹、藺田 耕司¹、小野 裕子¹

(株式会社アニマルケア 受託事業本部 技術管理部)

- A16-2 **マウス to マウス法における腹水調製方法の検討**

木村 忠美¹、佐藤 亜希未¹、児玉 博臣¹、嘉屋 元博¹

(株式会社ホクドー バイオサイエンス事業部)

- A17-2 **RT-PCR 法による MHV 検査 汚染発生要因の解析**

木村 美恵¹、平山 信恵²、河崎 愛子²、小谷 祐子²、小沢 康彦^{1,2}、太田 晶子²、愛原 勝巳²、河合 澄子²、尾崎 公史^{1,2}、丸尾 範行¹、鍵山 壮一朗²、岡本 明²、田島 優²、黒澤 努²

(¹三協ラボサービス株式会社、²大阪大学医学部附属動物実験施設)

- A18-2 **動物福祉を考慮した動物実験：技術者からのアプローチ**

福島 豊^{1,2}、小松 輝夫¹、安田 将志^{1,2}、茂木 春菜^{1,2}、瀧ヶ平 美里^{1,2}、柳原 五吉¹

(¹国立がんセンター 研究所 実験動物管理室、²株式会社メルシャンクリンテック 受託管理部)

11:20 ~ 12:00 座長 竹之下 誠 ((株)ケアリー)

- A19-2 **日々の飼育管理業務における IT の有効利用**

野々口 ルミ子¹、松尾 正明^{1,2}、安井 国雄^{1,2}、白石 弘之¹

(¹マルホ株式会社 京都 R&D センター 医薬開発研究所、²株式会社ケー・イー・シー)

- A20-2 **財団法人畜産生物科学安全研究所の鳥類影響試験のための飼育施設の紹介**

伊藤 雅也¹、野田 篤¹、伊藤 義彦¹

(¹財団法人 畜産生物科学安全研究所)

- A21-2 **ブタの吸入麻酔による導入麻酔法**

藤田 順一¹、石田 和久¹、谷口 由樹¹、柴田 稔¹、大野 俊介²、榊原 寿光²、中山 滋²、名見耶 忠章¹、村井 一郎¹

(¹日本大学 医学部 総合医学研究所 共同利用研究部門、²三幸(株))

- A22-2 **カニクイザル群飼育用ケージ改良の試み**

Baldos Hercules P.¹、Resuello Ranillo R. G.¹、宮野 積¹、木原 晴正²、阪川 隆司³、川西 正彦³

(¹サイコンプレック、²エルエスジー株式会社、³大正製薬株式会社)

口頭発表
7月7日(土) B会場

繁殖・発生工学

10:00 ~ 10:40 座長 清水 範彦 (旭川医科大学)

B8-2 生殖工学技術のマウスへの応用 体外受精

中潟 直己¹、春口 幸恵^{1,2}、柳田 朋子^{1,2}、福本 紀代子^{1,2}、町田 宏美^{1,2}、古賀 美佳^{1,2}、中川 佳子^{1,2}、土山 修治¹、古賀 まり¹、金子 武人¹

(¹熊大 CARD 資源開発分野、²九動)

B9-2 生殖工学技術のマウスへの応用 卵管灌流

春口 幸恵^{1,2}、柳田 朋子^{1,2}、福本 紀代子^{1,2}、町田 宏美^{1,2}、古賀 美佳^{1,2}、中川 佳子^{1,2}、土山 修治¹、古賀 まり¹、金子 武人¹、中潟 直己¹

(¹熊大 CARD 資源開発分野、²九動)

B10-2 生殖工学技術のマウスへの応用 - 胚の凍結保存 -

中川 佳子^{1,2}、春口 幸恵^{1,2}、柳田 朋子^{1,2}、福本 紀代子^{1,2}、町田 宏美^{1,2}、古賀 美佳^{1,2}、土山 修治¹、古賀 まり¹、金子 武人¹、中潟 直己¹

(¹熊大 CARD 資源開発分野、²九動)

B11-2 生殖工学技術のマウスへの応用 - 精子の凍結保存 -

福本 紀代子^{1,2}、春口 幸恵^{1,2}、柳田 朋子^{1,2}、町田 宏美^{1,2}、古賀 美佳^{1,2}、中川 佳子^{1,2}、土山 修治¹、古賀 まり¹、金子 武人¹、中潟 直己¹

(¹熊大・CARD・資源開発分野、²九動)

10:40 ~ 11:20 座長 岡村 匡史 (国立国際医療センター研究所)

B12-2 生殖工学技術のマウスへの応用 顕微授精

金子 武人¹、春口 幸恵^{1,2}、柳田 朋子^{1,2}、福本 紀代子^{1,2}、町田 宏美^{1,2}、古賀 美佳^{1,2}、中川 佳子^{1,2}、土山 修治¹、古賀 まり¹、中潟 直己¹

(¹熊大 CARD 資源開発分野、²九動)

B13-2 生殖工学技術のマウスへの応用 胚移植

古賀 美佳^{1,2}、春口 幸恵^{1,2}、柳田 朋子^{1,2}、福本 紀代子^{1,2}、町田 宏美^{1,2}、中川 佳子^{1,2}、土山 修治¹、古賀 まり¹、金子 武人¹、中潟 直己¹

(¹熊大 CARD 資源開発分野、²九動)

B14-2 生殖工学技術のマウスへの応用 卵巣移植

土山 修治¹、春口 幸恵^{1,2}、柳田 朋子^{1,2}、福本 紀代子^{1,2}、町田 宏美^{1,2}、古賀 美佳^{1,2}、中川 佳子^{1,2}、古賀 まり¹、金子 武人¹、中潟 直己¹

(¹熊大 CARD 資源開発分野、²九動)

B15-2 生殖工学技術のマウスへの応用 帝王切開

町田 宏美^{1,2}、春口 幸恵^{1,2}、柳田 朋子^{1,2}、福本 紀代子^{1,2}、古賀 美佳^{1,2}、中川 佳子^{1,2}、土山 修治¹、古賀 まり¹、金子 武人¹、中潟 直己¹

(¹熊大 CARD 資源開発分野、²九動)

11:20 ~ 11:50 座長 大塚 純 (ヤクルト本社中央研究所)

B16-2 生殖工学技術のマウスへの応用 - 熊本大学 CARD におけるマウス胚/精子バンクシステム -

古賀 まり¹、春口 幸恵^{1,2}、柳田 朋子^{1,2}、町田 宏美^{1,2}、福本 紀代子^{1,2}、中川 佳子^{1,2}、古賀 美佳^{1,2}、磯貝 郁¹、土山 修治¹、金子 武人¹、中潟 直己¹
(¹熊大 CARD 資源開発分野、²九動)

B17-2 4 低温輸送後に凍結したマウス精子の受精能について

藤川 理恵¹、中務 胞¹、矢野 明日香¹、山村 研一²、中潟 直己³
(¹株式会社 トランスジェニック、²熊大 発生研 臓器形成分野、³熊大 CARD 資源開発分野)

B18-2 SPFウサギJW種とNZW種の乳汁分泌量の比較 ~ 出産後1日目~21日目までの比較~

松井 ひとみ¹、竹澤 英利¹、山田 寛臣¹、酒井 文一¹、相原 丈洋¹、竹入 修二¹
(¹北山ラベス株式会社 箕輪生産場)

ポスター

掲示：7月6日 11:00 ~ 7月7日 12:15

発表 (フリーディスカッション)：

7月6日 16:50 ~ 17:10 (17:10 ~ 17:25)

管理・施設 その他

座長 福山 伸隆 (鹿児島大学)

P1 肺パステラ感染の薬剤治療

山崎 英男¹、倉本 和直²、丸山 直記³
(¹株式会社 ラボテック、²東京都老人総合研究所動物実験施設、³東京都老人総合研究所副所長)

P2 ICR系雌性マウスに対する各種床敷材の影響

河原 礼史¹、吉村 愛結美²、片岡 博文¹
(¹沢井製薬株式会社 生物研究部 生化学グループ、²株式会社ケー・エー・シー)

P3 カニクイザルにおける固形飼料給餌に関する検討

高山 裕規^{1,2}、土屋 英明¹、岡原 則夫¹、中川 孝博¹、鳥居 隆三¹
(¹滋賀医科大学 動物生命科学研究センター、²(株)ケーエーシー)

P4 適正な動物実験につなげる飼育管理:放射線照射用容器の開発と実用

高木 哲哉^{1,2}、福島 豊^{1,2}、小松 輝夫¹、安田 将志^{1,2}、柳原 五吉¹
(¹国立がんセンター 研究所 実験動物管理室、²株式会社 メルシャンクリンテック 受託管理部)

P5 基礎生物学研究所・形質転換生物研究施設の紹介

林 晃司¹
(¹基礎生物学研究所 技術課)

実験手技・代替、その他

座長 齋藤 亮一 (日本クレア)

P6 マウスの飲水量連続測定ケージの試作

佐治 俊幸¹
(¹自然科学研究機構 生理学研究所 技術課)

P7 軟X線発生装置SOFRONの有効活用 報告2 - 心筋症への応用 -

羽根田 千江美¹、高橋 久英¹

- (¹藤田保健衛生大学 疾患モデル教育研究センター)
- P8** **ブタ吸入麻酔用マスクの考案**
石田 和久¹、藤田 順一¹、谷口 由樹¹、柴田 稔¹、大野 俊介²、榊原 寿光²、中山 滋²、永田 英雄³、名児耶 忠章¹、村井 一郎¹
(¹日本大学 医学部 総合医学研究所 共同利用研究部門、²三幸(株)、³(有)北信技師)
- P9** **コモナーモセットでの麻酔時呼吸モニター方法の検討**
石井 一¹、石橋 英俊¹、中村 克樹¹、谷岡 功邦²
(¹国立精神・神経センター 神経研究所 霊長類管理部、²(財)実験動物中央研究所 マーモセット研究部)
- P10** **体重曲線からみたラットの成長・成熟・老化**
村林 篤^{1,2}、中尾 眞哉^{1,2}、伊藤 美武¹
(¹愛知医科大学 動物実験センター、²株式会社 ケー・エー・シー)

解剖・組織・発生、モデル動物、薬理・安全性

- 座長 大竹 誠一 (東北大学)
- P11** **嚢胞性腎臓疾患モデルラットの肝臓所見**
大野 亜由美¹、吉原 大輔¹、西井 一宏¹、勝山 慎²、高橋 久英¹、長尾 静子¹
(¹藤田保健衛生大学 疾患モデル教育研究センター、²日本チャールス・リバー株式会社)
- P12** **脱毛症自然発症ラットモデル系統の樹立**
水口 信行¹、渡邊 信介¹、山田 秀和²、大田 善夫³
(¹近畿大学 医学部 ライフサイエンス研究所、²近畿大学 奈良病院 皮膚科、³近畿大学 奈良病院 臨床検査部)
- P13** **食後高TG血症(PHT)家兎における心拍数の日内変動**
福田 直樹¹、伊藤 恒賢²、片平 清昭³、遊佐 寿恵³、大和田 一雄^{2,4}
(¹山形大学大学院 医学系研究科 生命環境医科学専攻、²山形大学 医学部附属 動物実験施設、³福島県立医科大学 医学部附属 実験動物研究施設、⁴(独)産業技術総合研究所)
- P14** **Slc:WistarHannover/Rcc ラットの52週間飼育の背景データの検討**
戸田 庸介¹、中島 弘尚¹、中島 由美恵¹、安藤 好佑¹、古川 文夫¹
(¹株式会社 DIMS 医科学研究所)

繁殖・発生工学、生理・生化学

- 座長 野口 和浩 (熊本大学)
- P15** **マウスの妊娠から出産、離乳までにおける簡易な暗夜飼育が繁殖成績向上に寄与する**
石橋 崇¹、鈴木 宏子¹、佐々木 秀一¹、高梨 千代¹、村上 まゆ子¹、井上 吉浩¹
(¹東北大学 加齢医学研究所 実験動物管理室)
- P16** **クライオチューブによる簡便なマウス精子の凍結・融解法**
秦 正充^{1,2}、伊藤 恒賢²、大和田 一雄^{2,3}
(¹(株)ジェー・エー・シー、²山形大学 医学部 附属動物実験施設、³産業技術総合研究所)
- P17** **マウス体外受精における精子の前培養時間短縮に関する研究**
伊藤 恒賢¹、白井 優子^{1,2}、秦 正充^{1,2}、菊地 淑恵^{1,2}、大和田 一雄^{1,3}
(¹山形大学 医学部 附属動物実験施設、²(株)ジェー・エー・シー、³(独)産業技術総合研究所)
- P18** **精製飼料 ANI-93G 飼育ラットの血液学・血液生化学検査データ - 市販飼料による飼育ラット背景データとの比較 -**
宮川 朋彦¹、赤木 博¹、伊藤 義彦¹
(¹財団法人 畜産生物科学安全研究所)

微生物

座長 加藤 めぐみ(三菱化学生命科学研究所)

- P19 **愛知医大動物実験センターで検出された *Pseudomonas spp.*の薬剤感受性試験の結果報告**
灌田 恵美¹、藤井 三郎¹、亀井 真澄¹、伊藤 美武¹
(¹愛知医科大学動物実験センター)
- P20 **氷点下非凍結保管庫を用いた微生物保存の有用性**
武智 眞由美¹、桐原 由美子¹、黒崎 薫¹、頓宮 美樹¹、吾郷 昭夫¹、三谷 明彦²、山田 高也¹
(¹島根大学 総合科学研究支援センター 実験動物分野、²株式会社 フィールテクノロジー)
- P21 **マウスにおける感染症診断キット「モニライザ®」検査時の偽陽性出現と加齢の関係について**
桐原 由美子¹、武智 眞由美¹、黒崎 薫¹、頓宮 美樹¹、吾郷 昭夫¹、山田 高也¹
(¹島根大学 総合科学研究支援センター 実験動物分野)
- P22 **マウスのポリオーマウイルス抗体検出系の確立**
石田 智子¹
(¹(財)実験動物中央研究所 ICLAS モニタリングセンター)
- P23 **マウスからの蟻虫駆除とその後の経過について**
吉住 正等美^{1,2}、坂本 哲志^{1,2}、竹下 由美^{1,2}、藤本 利夫¹、崎尾 昇¹、中村 直子¹、野口 和浩¹、松本 誠司¹、
大杉 剛生¹、浦野 徹¹
(¹熊本大学生命資源研究・支援センター 動物資源開発研究部門 病態遺伝分野、²九動株式会社)